

今月号の紙面

- ・クローズアップ会員
- ・女性会だより
- ・ゴルフコンペ報告
- ・食の陣【秋】参加店一覧
- ・イベント一覧

ただいま会員募集中!

発行所 新潟商工会議所 編集発行人 里村 進 毎月1回発行

〒956-0864 新潟県新潟市秋葉区新津本町3丁目1番7号 TEL 0250(22)0121 FAX 0250(25)2332 Email:n-cci@fsinet.or.jp URL http://www.niitsu.or.jp/

日本商工会議所

通常会員総会開催

「厳しい経済状況の中で  
日商と全国の会議所の組織を  
結集して対応していくことを確認」



通常会員総会で来賓あいさつをする菅内閣総理大臣

去る9月16日(木)、東京の帝国ホテルで第112回通常会員総会が開催されました。全国から515の会議所の会頭、専務理事など800余名が参加されましたが、当会議所からも馬場会頭と里村専務が出席しました。

当日、日商の岡村会頭(東京商工会議所会頭)は次の様な挨拶をされました。(会頭挨拶の概要) I、経済は極めて厳しい状況から抜け出せない。特に15年ぶりの急激な円高は日本経済を大きく揺るがす事態となっている。現在の経済状況とその先行きに強い危機感を抱いている。 II、わが国経済の課題と会議所が直面する問題や果たすべき役割 (1)「足元の景気対策と「新成長戦略」の早期実行が喫緊の課題」 (2)各地の中小企業から仕

事が無い、先行きの見通しが立たないといった声が寄せられている。日本経済はこの下期以降、欧州や米国などの先行き不透明感も相まって減速感が増すものとみている。二番底を防ぐために、即効性があり、経済成長に不可欠な公共事業の前置し執行や需要の喚起、政府・日銀による円高対策などの早急な実施を既に総理にはお願いしている。 ○一方で、約25兆円と言われる需要不足とデフレの解消は、わが国が抱える中長期的課題である。その解決のために「新成長戦略」を実施し、国民や企業が本格的な成長重視の経済運営を目に見える形で実感できるようにすることが極めて重要である。また、「新成長戦略」において中小企業が果たす役割を忘れてはならない。日本経済の基盤である中小企業が、今後ともチャレンジ精神を発揮していくためには、中小企業と地域の活性化につながるプロジェクトの早期策定・実行が不可欠である。特に創業やものづくり産業の再生、環境産

業の育成、中小企業の海外展開、観光振興、まちづくりや都市整備などの施策を、速やかに実施すべきである。 (2)21世紀にふさわしい中小企業政策の展開と国際化、地域活性化 ○中小企業は経済を牽引する力であり、社会の主力である。困難な時代の中で中小企業が活力を維持し続けていくために進むべき方向として、中小企業の成長の方策について、根本から見直す時期に来ているのではないかと。今や中小企業は生産性の一層の向上を図り、技術開発や人材育成に積極的に取り組む、新たなビジネスモデルを構築しなければ生き残ることは出来ない。また、国際化が進展する中で、海外の需要を取り組み、国内の雇用拡大や研究開発に繋げる好循環の実現も極めて重要である。 ○困難な時代であるからこそ、130年を超える長い歴史を有する商工会議所は、その原点に立ち返ることが求められている。今こそ、現場の声を把握に一層努め、それを、

商工会議所の政策提言や新たな事業活動に活かしていかなければならない。個々の企業や個人がしっかりと輝き、イノベーションを絶え間なく引き起こすことにより、変革が生まれ、個性豊かで元気な地域が育まれていくと確信している。時代の変化に対応した新しい発想による取り組みを一層拡大させることにより、商工会議所の活動もさらに価値あるものとなっていく。日本商工会議所としても、引き続き各地会議所のイノベーションへの取り組みを積極的に支援していく。

会頭の挨拶の後、議事に入り、平成21年度事業報告と収支決算が諮られ、満場一致で可決されました。

当日は、菅内閣総理大臣、直嶋経済産業大臣(当時)ほか各政党の党首クラスが来賓として出席され、不況の克服、デフレからの脱却、雇用確保など、強い経済の復活に努力して行くことを約束されていました。期待したいと思えます。

経済活性化委員会の  
地域活性化活動について報告

第1プロジェクト(環境美化)、第3プロジェクト(商店街活性化)の合同委員会を開催しました。

去る8月19日(木)、商工会議所3Fホールにおいて平成22年度第2回経済活性化委員会(第1・第3プロジェクト合同委員会)が開催されました。第1プロジェクトの環境美化委員会は商店街で

実施する街なかガーデンニング、新潟県立植物園園地の花の植栽、新津川の整備と環境美化活動などにより地域の環境美化に貢献し「花のまち新津」をPRしています。

第3プロジェクトの商店街活性化委員会では「新津あおぞら市場」などの新しいイベントを開催し商店街の活性化を図っています。この度の合同委員会で



挨拶する広井座長

れました。 (1)新津川にぎわい・うるおいアップ事業と除草クリーニングの参加協力について (2)県立植物園内の植栽ボランティアについて

(3)報告事項 ①新津あおぞら市場について ②新津川に水仙を植える会について ③にいつ食の陣について ④空き店舗活用事業(昭和基地一丁目C57)について

去る9月11日(土)、新潟市秋葉区の特徴ある区

は新津商工会議所の他、次の方々です。

- ・第四銀行新津支店様
- ・五泉信用組合新津支店様
- ・加茂信用金庫新津支店様
- ・新潟県信用組合新津支店様
- ・北越銀行新津支店様
- ・株春日薬局様
- ・株日園様

ご協力頂き大変有り難うございました。



新津川クリーン作戦作業の様子

厳しい経営環境におかれている中小企業の皆さまを応援します

## 景気対応緊急保証制度

■ご利用にあたっては市町村長の認定書が必要です

保証限度額 **2億8千万円** 信用保証料 **年0.8%以内** 保証期間 **最長10年**

(経営安定関連保証の範囲内。このほかにも商工提携保証をはじめ様々な保証制度をご用意しておりますのでお気軽にご相談ください。)

〒951-8640 新潟県中央区川岸町1丁目47番地1 (新潟県中小企業会館内) ☎ 025(267)1315

新潟県信用保証協会 http://www.niigata-cgc.or.jp

## 安い目黒石油へ

秋葉区善道町2-7-23  
TEL 22-3456(代)

いつでも どこへでも

花キューピット

JFTDのフラワーギフト全国配達システム

(株)川名花店 新潟市秋葉区新津本町3 ☎ 23-1187